

すこやかな生活と 快適環境の創造をめざして

For creation of the Healthy Life and the Comfortable Environment.



福井県衛生環境研究センター

Fukui Prefectural Institute of Public Health
and Environmental Science

はじめに



健康と環境は、私たちが安心して生活していく上での大切な基盤です。

あらたな感染症の出現、食中毒による健康被害の発生、化学物質による環境影響への懸念および地球環境問題の顕在化など、健康と環境をとりまく現状は、ますます多様化・複雑化しています。

こうしたなか、福井県衛生環境研究センターでは、県民の健康と快適な環境を守るため、さまざまな取り組みを行っています。

Fukui Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science is striving to protect public health and the comfortable environment by carrying out various efforts such as survey, research, test, monitoring and training.

沿革



昭和	24(1949)年	11月	「衛生研究所」発足（福井市志比口町）
	41(1966)年	8月	福井市町屋町に移転
	45(1970)年	10月	「衛生研究所」から「公害センター」が分離・発足
	47(1972)年	11月	福井市原目町に移転
平成	3(1991)年	5月	「公害センター」が「環境センター」に組織変更
	7(1995)年	5月	「衛生研究所」から「原子力環境監視センター」が分離・発足
	7(1995)年	5月	「環境センター」が「環境科学センター」に組織変更
	14(2002)年	4月	「衛生研究所」と「環境科学センター」が統合し、「衛生環境研究センター」に組織変更

組織



所 長	
—	管 理 室 Division of General Affairs
—	保健衛生部 Division of Public Health and Hygiene
	— 細菌・ウイルス研究グループ
	— 食品衛生研究グループ
—	環 境 部 Division of Environmental Science
	— 大気・化学物質研究グループ
	— 水質環境研究グループ

管 理 室

センターの業務が円滑に進むよう、適正な予算の執行や財産管理を行っています。また、センターの調査研究業務や研修・学習業務の総合調整を行っています。

会計経理、財産管理、人事管理等

予算の執行や、施設の維持管理等を通じて、職員の業務を支援しています。



企画調整

調査研究を推進するため、有識者から構成する研究課題評価委員会、機関評価委員会、倫理審査委員会の運営を行っています。また、情報の提供等も行っています。



研究課題評価委員会

研修・指導

学生や市町、各健康福祉センターの職員等に対し、環境・保健衛生に関する研修や技術指導を行っています。また、当センター職員を対象とした研修も定期的に行っています。



センター研修会

教育・学習

「夏休み教室」や環境月間に合わせて行う「環境科学体験教室」等のイベントを開催しています。また、オンラインおよび現地施設見学や出前講座なども随時受け付けています。



夏休み教室



感染症や食中毒の原因となる病原微生物に関する試験検査および調査研究を行っています。また、ホームページを通じて感染症情報を発信しています。

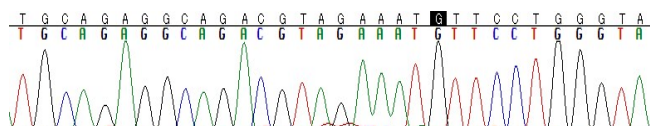
感染症検査

全数届出感染症(麻しん、風しん、腸管出血性大腸菌感染症、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症等)および定点把握感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ様疾患、感染性胃腸炎、手足口病等)について、県内の流行状況を把握するため、医療機関から保健所を経由して提出された検体を対象として、遺伝子検査や培養検査を行っています。

検査結果は、感染症の拡大防止や今後の予防対策などに活用されます。



遺伝子検査



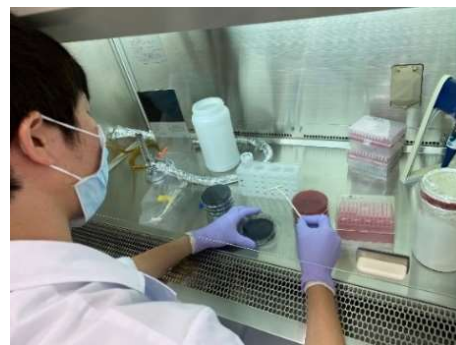
食中毒検査

食中毒(疑い)事例の原因究明および患者発生拡大防止のため、患者や従事者の検便や食品残品について、病因微生物(ノロウイルス、サルモネラ属菌、カンピロバクター、腸炎ビブリオ等)の遺伝子検査や培養検査を行っています。



食品および水の検査

県内に流通している食品の抜き取り検査(収去検査)、水道原水検査、旅館や公衆浴場の浴槽水検査等の微生物検査を、保健所からの行政依頼を受けて行っています。



微生物培養検査

感染症情報の発信

県内医療機関から報告された患者情報を解析し、「感染症発生動向調査速報」を毎週発行しています。また、「福井県感染症情報」ホームページで、グラフや表などのわかりやすい情報発信に努めています。

	疾病名	前週との比較	発生の状況
小児科	インフルエンザ	↑	●
	新型コロナウイルス感染症	↑	—
	RSウイルス感染症	↑	●
	咽頭結膜熱	↑	●
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	●
	感染性胃腸炎	↑	●
	水痘	↑	●
	手足口病	↓	●
	伝染性紅斑	→	●
	突発性発疹	↑	●
基幹科	ヘルパンギーナ	→	●
	流行性耳下腺炎	→	●
	急性出血性結膜炎	→	●
	流行性角結膜炎	↓	●
	細菌性髄膜炎	→	●
	無菌性髄膜炎	↓	●
	マイコプラズマ肺炎	↓	●
	クラミジア肺炎	→	●
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→	●

各感染症の状況

食品検査

食品衛生法に基づき食品製造所や販売店で収去された食品・容器包装等について、成分規格、添加物、残留農薬等の検査を行っています。



着色料の検査



水道水検査

水道水の原水（地下水、表流水）や浄水について、水質をより良く管理するための行政資料を得るために、pH、濁度、蒸発残留物等の理化学検査を行っています。



GC-MS/MS による水道水の検査

医薬品試験

後発医薬品（ジェネリック医薬品）の品質確保対策事業として、国からの委託を受けて規格基準に適合しているか検査を行っています。



溶出試験器による医薬品の溶出試験

食品衛生（食品、容器包装、おもちゃ）、環境衛生（水道水）、薬事衛生（医薬品）に関する理化学試験検査および調査研究を行っています。

遺伝子組換え食品検査

遺伝子組換え食品の表示を確認するため、食品から遺伝子（DNA）を取り出して検査を行っています。



食中毒検査

自然毒（キノコ、野草、魚介類等）や化学物質による食中毒（疑い）事例が発生した際に、原因究明や再発防止のため、有毒成分の機器分析を行っています。毒キノコについては、遺伝子検査によるキノコの種類の鑑別も行っています。

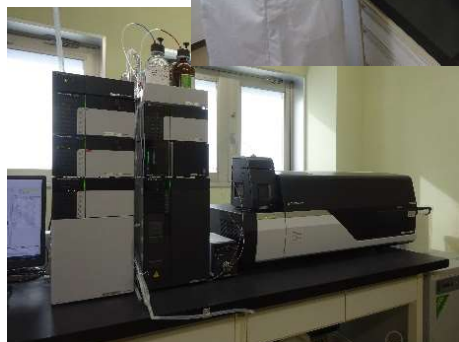


大気・化学物質研究

テレメータシステムによる大気汚染物質の常時監視のほか、有害大気汚染物質、PM_{2.5}、酸性雨に関する環境調査ならびに化学物質などの調査研究を行っています。

化学物質調査研究

身の回りで使用されている多種多様な化学物質は、製造・使用により環境中へ排出されます。環境への影響が懸念されている化学物質の汚染実態を把握し、環境リスクの評価や低減化技術の検討を行っています。



化学物質の研究

大気汚染物質の常時監視

県内各地に設置した測定局において、光化学オキシダントや PM_{2.5} などの大気汚染物質を 24 時間自動測定し、テレメータシステムにより大気汚染の状況を監視して高濃度の緊急時に備えています。



有害大気汚染物質調査

工場での使用や化石燃料の燃焼などから排出される有害大気汚染物質のうち、健康リスクが高いと考えられる環境省が定めた優先取組物質をモニタリングしています。



有害大気汚染物質の測定分析

PM_{2.5} (微小粒子状物質) 成分分析

PM_{2.5} の発生源は、工場のばい煙や自動車排ガスなどの人為起源、火山や黄砂などの自然起源があります。粒子成分を分析し、PM_{2.5} 発生源を解析しています。



PM_{2.5} 成分分析サンプルの採取

河川・湖沼の水質調査

県内の河川や湖沼などの水質汚濁の状況を把握するため、水質調査を行い、環境基準の適合状況を確認しています。



河川での試料採取

地下水の水質測定

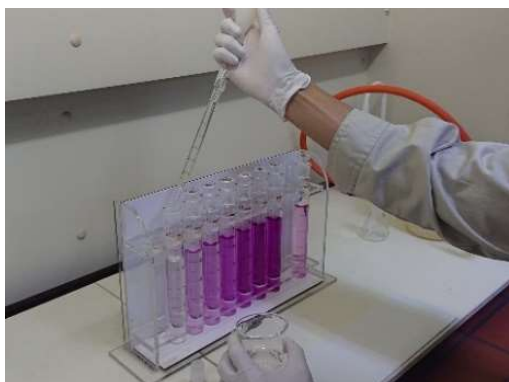
県内の地下水の水質を測定し、砒素やトリクロロエチレンなどの有害物質による汚染の早期発見や広がり・濃度変化を把握しています。



地下水の測定

工場排水監視

工場・事業場からの排水が排水基準に適合しているか確認するため、排水水の測定を行っています。



工場排水の測定



公共用水域（河川・湖沼）や地下水の水質環境調査、工場・事業場の排水水や廃棄物最終処分場の浸透水等の測定、水質保全のための調査研究を行っています。

湖沼水質改善に係る調査研究

閉鎖性水域である北潟湖や三方五湖では富栄養化による水質汚濁が問題となっているため、水質改善につながるよう、調査研究を進めています。



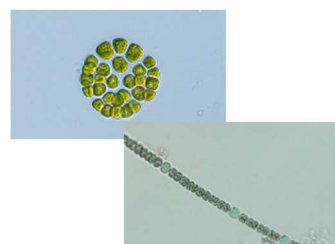
北潟湖



三方湖



顕微鏡観察によるプランクトン同定



センターホームページ



当センターの最新情報や職員の活動報告等を掲載しています。年報等はこちらから、ダウンロードもできます。

みどりネット



福井県の環境の状況や環境保全に関する情報を、わかりやすく提供しています。

大気汚染情報



福井県大気汚染テレメータシステムにより、県内の大気環境を24時間休まずに測定しリアルタイムで公表しています。

感染症情報



福井県内の感染症の流行状況や、当センターで検出した病原体の情報等を掲載しています。

花粉情報



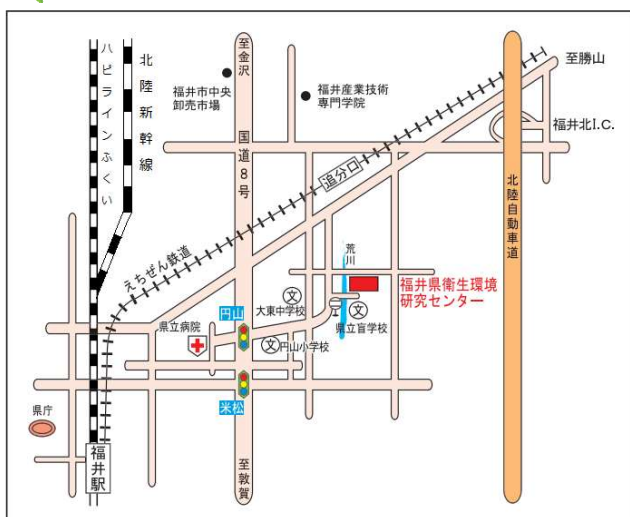
スギ・ヒノキ花粉の飛散時期には、毎日計測して、その結果をお届けしています。花粉症対策にお役立てください。

刊行物

- 福井県衛生環境研究センター年報
- SNS 「X」 および「note」による情報発信



案内図



- 北陸新幹線 福井駅下車
- 京福バス
福井駅から 36 系統県立病院丸岡線、県立病院下車、円山・重立乗り合いタクシー乗換え、盲学校前下車すぐ
- えちぜん鉄道
福井駅から勝山方面行き、追分駅下車 徒歩約 15 分
- 福井駅から車で約 10 分 (約 4km)
- 北陸自動車道福井北 I C から車で約 10 分 (約 4km)

もっと詳しく・・・

- ・調査研究の内容を知りたい
 - ・センターを見学したい
 - ・保健衛生や環境問題に関する情報を集めたい
 - ・参考となる書籍やパネルを借りたい など
- このようなときはホームページを参考にしていただくか下記までお問い合わせください。



福井県衛生環境研究センター

〒910-8551 福井県福井市原目町 39-4

☎ 0776-54-5630(代) FAX 0776-54-6739

電子メール eiken@pref.fukui.lg.jp

Address : 39-4, Harame-cho, Fukui city, Fukui 910-8551 Japan



(令和6年3月16日発行)